



第1回

高齢者にやさしいまちづくり

ワークショップ

2020

9/25_{Fri} 14:00 - 17:00

会場 | 調整中

対象 | 府内市町村職員



一般社団法人 重要生活機器
連携セキュリティ協議会

江川 将偉 氏

(G7(I7) 2017 イノベーター 日本代表)

スマートシティにおける環境とOSPFの進め方

まずはスマートシティを考えると・・・

現状のスマートシティ検討手法

ドローン・自動運
転・5G・・・

色々なガイドを読む・会合に参加

高齢者対策
予算

課題を考える

地元のSier・大手
Sier・コンサル

ITで解決できるか探る

他府県みたいに
イノベーションを
売りにする

どこに問い合わせるか分からない

税金だけで補うに
は限界が

サービスとコストが釣り合わない

今回みなさんと考えたいステップ

課題をデータから整理する

なんとなく
じゃなく

課題カテゴリ・数値から民間提案

コーディネート：公民共同＆実証実験

費用検討：共通化・民間運用・行政運用

ボリュームメ
リットでコス
トダウン

サービス収益を自治体へ還元する方法検討

収益の地
産地消

課題だらけで解決糸口が見えない

医師会と調整がつかない

教育委員会と調整がつかない

自動運転への壁が高い

関係者が多く決めれない

課題解決型のみでもダメ

既にサービスを行っている民間のアイデアを最大限活用。複数社と自治体と一緒に検討し解決にあたり、Win-Winの公民共同を目指す

ハイテクに含まれるオペレーションの壁

何が大変なのか先端技術

5G、自動運転、ドローンなどの最新の世界を変える技術は**オペレーションも開発中**
(先端技術を否定しているのではなく、自費で1自治体に取り組むのはハードルが高い)

5G

対応機器が少なく、基地局もこれから。

→通信キャリアが5Gを引き、機器が出てきたタイミングでローカル5Gでもいいのでは？

ローカル5Gは基地局だけではダメ

→5Gは基地局と端末の通信速度が改善されるが、基地局からサーバーまでの距離は改善されない

→大阪のデータを東京や地方に送れば、5Gの意味が損なわれるので、ローカルエッジサーバーが必要

使用用途がはっきりしてから、必要な機材と一緒に考えていきましょう。 Wi-Fi6でも十分高速通信できます。

自動運転

自動運転の技術から始まり、車の保険、既存車とのルール、サービス提供社（運営、保証、メンテナンスなど）整えるべき課題は多くあります。

自治体が導入すると自治体の責任で上記を解決するにはリソースが膨大に掛かります。

ドローン

監視・管理での運用から自動配送など幅広く実用を期待されていますが、法的ルールや運用面が複雑で、安定した技術も開発中です。

Q: 住宅街を飛行中に配送ドローンが突風で他人の家に墜落し窓ガラスを割った場合、誰の責任？

選択肢：ドローン企業、サービス会社、推奨した自治体

国の助成金や交付金など活用して実装もできるがオペレーションコストが読めない状態に…

イノベーションを検索すると、情報が多すぎて企業側は何を基準に見ているのか？

オープンイノベーション	約14,100,000件
イノベーションハブ	約2,580,000件
イノベーションプラットフォーム	約10,800,000件

日本最大のイノベーションプラットフォーム
AUBA (eiicon) PR一覧 **4,887件**



日本各地で起こってる
「イノベーション祭」

企業側でも何が起きているか
知るのは結構大変

結果、目先の課題解決がビジネス



最近のFacebook広告

検索「イノベーションハブ」

INNOVATION HUB KYOTO

OSAKA INNOVATION HUB

!nooHub

宇宙探査
INNOVATION HUB

Th!nk
Techno
Hub
INnovation
Kawasaki

G

INNOVATION HUB
YOKOHAMA

TOKYO
INNOVATION
HUB



Campus
Innovation Hub HIROSHIMA

中国の新ビジネスを創造する人・経営・技術の交流拠点
名古屋駅前イノベーションハブ
Nagoya Station Office for Innovation Hub

しがはぶ
SHIGAHARA

滋賀 SDGs × イノベーションハブ

Innovation Center
for Meteorological
Disaster Mitigation

FUJIFILM
Open Innovation Hub
富士フィルムの技術のアプローチから、新たな価値を“共創”する場

Yahoo! の5ページまでにあるハブ

日本に広がる社会課題

内閣府主体のスーパーシティでの課題と傾向

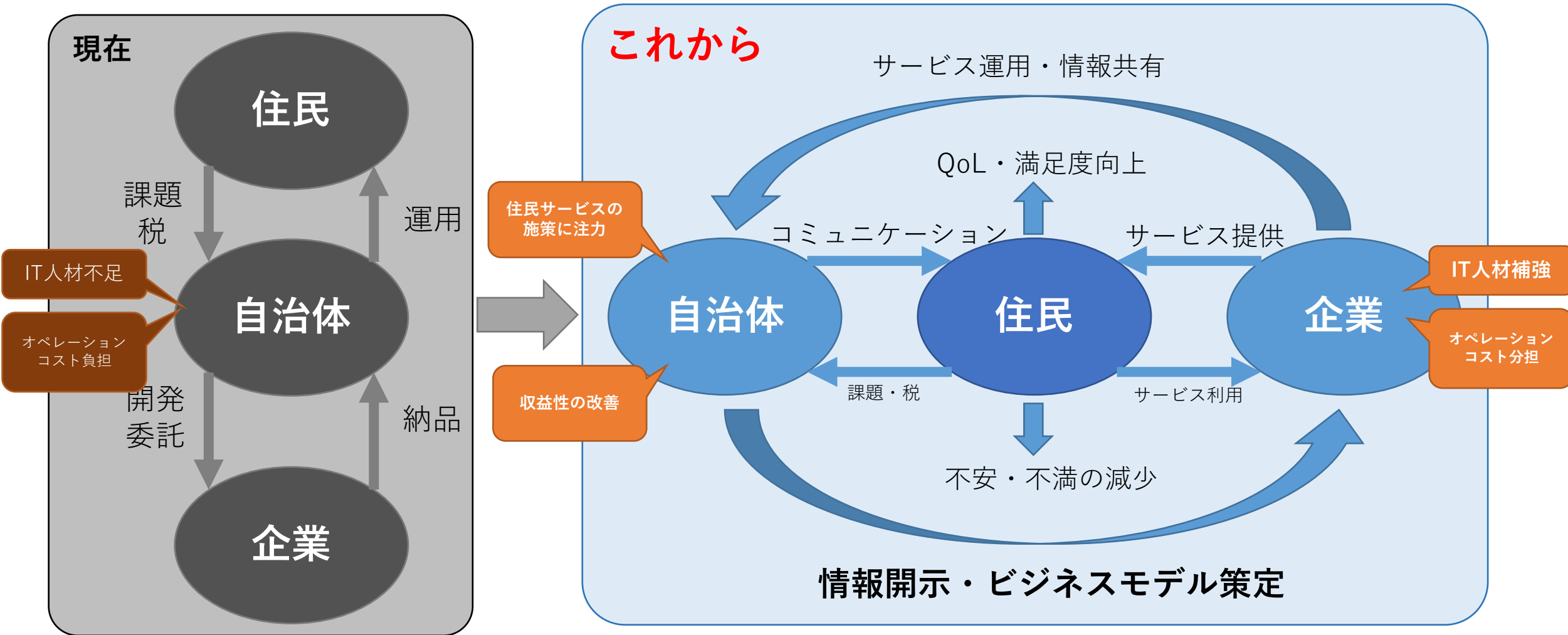
マッチング希望分野	件数 (36件中)	
全体設計・コンサルティング	21	更別市、十勝本別町、仙北市、茨城県、前橋市、市原市、千葉市、牧之原市、掛川市、岡崎市、豊根村、豊田市、池田市、京都府、福知山市、南紀白浜エアポート、神石高原町、山口県福山市、大刀洗町、多良木町、大崎町
まちづくり総合	16	更別市、仙北市、茨城県、前橋市、千葉市、市原市、千葉市、牧之原市、掛川市、岡崎市、池田市、京都府、福知山市、養父市、福山市山口県福山市、美郷町
移動	31	更別市、仙北市、会津若松市、茨城県、千葉市、市原市、千葉市、神奈川県、加賀市、牧之原市、掛川市、岡崎市、東郷町、豊根村、豊田市、多気町、河内長野市、池田市、京都府、福知山市、和歌山市、和歌山市、南紀白浜エアポート、養父市、神石高原町、福山市、山口県福山市、美郷町、美波町、熊本県、多良木町
医療・介護	24	更別市、会津若松市、茨城県、前橋市、千葉市、加賀市、掛川市、岡崎市、豊根村、豊田市、多気町、河内長野市、池田市、京都府、福知山市、和歌山市、養父市、神石高原町、福山市、山口県福山市、美郷町、美波町、西条市、熊本県
エネルギー・水・資源・ゴミ	15	更別市、会津若松市、茨城県、市原市、加賀市、牧之原市、掛川市、東郷町、多気町、池田市、京都府、福知山市、和歌山市、養父市、熊本県
支払い金融	18	更別市、会津若松市、茨城県、前橋市、千葉市、市原市、加賀市、牧之原市、掛川市、河内長野市、南紀白浜エアポート、養父市、福山、熊本県市、山口県福山市、美郷町、美波町、西条市
防災	21	会津若松市、茨城県、前橋市、千葉市、神奈川県、加賀市、牧之原市、岡崎市、掛川市、東郷町、豊田市、多気町、池田市、京都府、福知山市、南紀白浜エアポート、養父市、神石高原町、福山市、山口県福山市、美波町
防犯	14	更別市、茨城県、牧之原市、掛川市、岡崎市、東郷町、豊田市、池田市、京都府、南紀白浜エアポート、養父市、福山市、山口県福山市、美郷町
物流	18	更別市、会津若松市、茨城県、千葉市、加賀市、牧之原市、掛川市、東郷町、豊根村、豊田市、多気町、京都府、福知山市、和歌山市、養父市、神石高原町、山口県福山市、美郷町
行政	16	更別市、十勝本別町、会津若松市、茨城県、前橋市、加賀市、牧之原市、掛川市、東郷町、豊田市、福知山市、和歌山市、養父市、福山市、山口県福山市、美郷町
教育	20	更別市、仙北市、会津若松市、茨城県、千葉市、加賀市、岡崎市、豊田市、多気町、福知山市、和歌山市、南紀白浜エアポート、養父市、福山市、山口県福山市、美郷町、西条市、大刀洗町、熊本県、多良木町
観光	14	仙北市、会津若松市、茨城県、千葉市、神奈川県、加賀市、牧之原市、福知山市、南紀白浜エアポート、養父市、福山市、山口県福山市、美波町、多良木町
データ連携基盤	24	更別市、十勝本別町、仙北市、茨城県、前橋市、市原市、千葉市、加賀市、牧之原市、掛川市、岡崎市、東郷町、豊田市、河内長野市、池田市、京都府、福知山市、南紀白浜エアポート、養父市、福山市、山口県福山市、西条市、大刀洗町、熊本県
通信網等	14	仙北市、茨城県、市原市、加賀市、牧之原市、掛川市、岡崎市、東郷町、豊田市、京都府、南紀白浜エアポート、養父市、山口県福山市、熊本県
土地・インフラ開発	9	更別市、仙北市、茨城県、千葉市、牧之原市、河内長野市、京都府、南紀白浜エアポート、養父市
センター（埋没インフラ等）	12	茨城県、加賀市、牧之原市、掛川市、岡崎市、豊田市、池田市、京都府、福知山市、和歌山市、養父市、熊本県
その他	11	会津若松市、茨城県、牧之原市、掛川市、岡崎市、豊田市、養父市、神石高原町、大刀洗町、熊本県、大崎町



36自治体が課題を移動を中心に医療介護など記載するが
内容は**少子高齢化対策への要望**が7割近く

公民共同でつくる持続可能なエコシステム

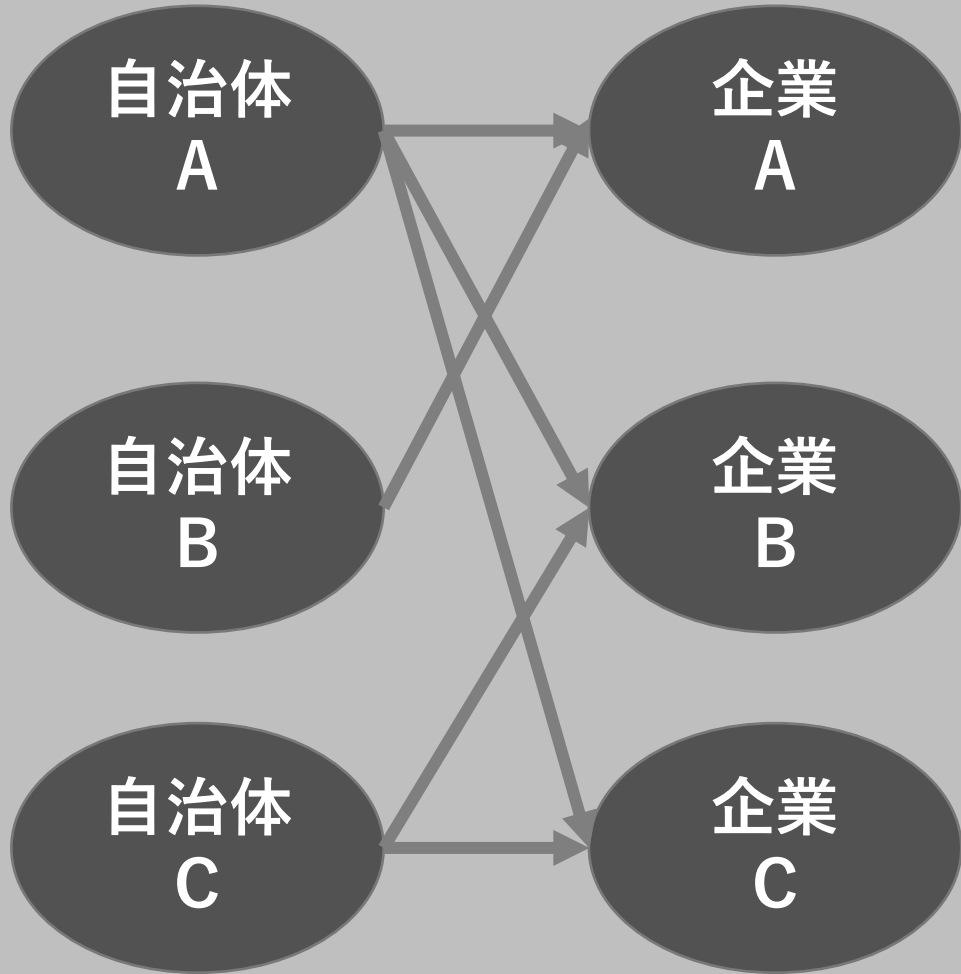
今まで住民課題は、自治体が全面的に解決を試みるが税収や人材不足など課題が山積



公民共同になる事で、住民を中心に色々なサービス拡充を行いQoLを向上

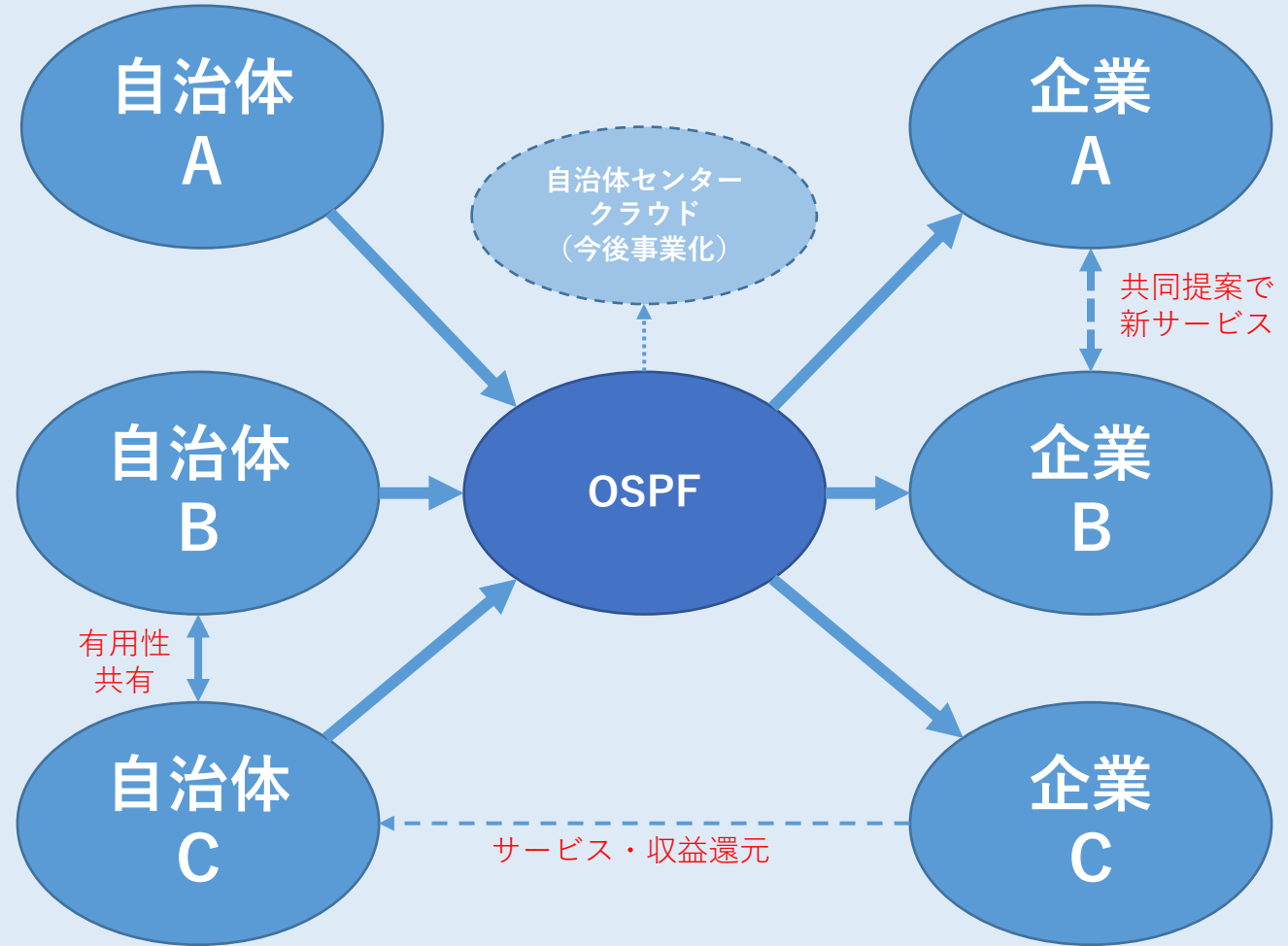
公民共同でつくる持続可能なエコシステム

現在 各自治体で個別発注



類似内容で自治体のコストは増加
企業としてはHappy！

スマートシティでは自治体の垣根を超えるサービスも



極力一括で自治体も企業も負担もコストも軽減し
新しい取組に注力を

大阪府（総括）データで企業活動を促す

企業がビジネス検討しやすい環境を提供し、具体的に企業と自治体で課題に取り組む

(1) 解決したい課題

課題カテゴリ	件数	市町村	想定している解決手法	想定経費	対象人口	備考
					企業として、どれくらいのビジネスが出来るのか推定するのは対象人口から (あれば嬉しい予算)	

企業として、どれくらいのビジネスが出来るのか推定するのは対象人口から
(あれば嬉しい予算)

[illegible]

大阪府（総括）データで企業活動を促す

課題カテゴリ	件数	市町村	想定している解決手法	想定経費	対象人口	備考
少子化	12	堺市、高槻市、八尾市、泉佐野市、大東市、門真市、東大阪市、阪南市、豊能町、田尻町、太子町、千早赤阪村	地域コミュニティの活性化(堺市・門真市・豊能町) 「子育て世代」「働く世代」に選ばれるまちづくり(高槻市) 子どもの通院・入院に係る費用を助成(八尾市) 幼児教育・保育の無償化の推進(八尾市) 3世代同居等支援(大東市・豊能町) 国際性豊かなまちづくりとともに、多文化共生の取り組み(田尻町) 子育て環境の整備、フレイル予防の推進、雇用の場の確保などの複合的な施策の検討(太子町) 若年性世代がU・I・Jターンを望むなど全世代が活躍する村(千早赤阪村)			
子育て	11	堺市、池田市、高槻市、守口市、泉佐野市、大東市、東大阪市、泉南市、阪南市、太子町、千早赤阪村	地域コミュニティの活性化(堺市・豊能町) テレワーク環境の充実(堺市) シェアリングエコノミーの取組促進(池田市) 「子育て世代」「働く世代」に選ばれるまちづくり(高槻市) 妊娠・出産の支援(守口市・泉佐野市・東大阪市) 魅力を感じる住宅の供給促進(守口市) 子育て等相談体制・情報提供の充実(大東市) 送迎ステーション等、待機児童ゼロに向けた、保育体制の充実(大東市) 妊娠・出産・子育て期に切れ目のない支援(東大阪市・阪南市) 児童虐待防止にかかる情報共有システムの導入(泉南市) 子育て環境の整備、フレイル予防の推進、雇用の場の確保などの複合的な施策の検討(太子町)			
教育	6	豊中市、高槻市、泉佐野市、大東市、東大阪市、阪南市	見守りロボット等やタブレットを用いたシンプル機能でのサービス提供(豊中市) 「子育て世代」「働く世代」に選ばれるまちづくり(高槻市) 特色ある公教育の実現(大東市) 女性に対する暴力をなくす教育・啓発と相談支援体制の確立(泉佐野市) 妊娠・出産・子育て期に切れ目のない支援(東大阪市) 教育のデジタルライゼーション(GIGAスクール)(阪南市)			
高齢化・介護	18	堺市、豊中市、池田市、高槻市、八尾市、泉佐野市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、大阪狭山市、阪南市、島本町、豊能町、能勢町、太子町、千早赤阪村	ヘルスケア：認知症予防・共生、生活習慣病予防(堺市) 地域コミュニティの活性化(堺市) 見守りロボット等やタブレットを用いたシンプル機能でのサービス提供(豊中市) シェアリングエコノミーの取組促進(池田市) 就労支援や活躍の場の提供(高槻市・東大阪市) バリアフリーに対応した移動手段の確保(島本町)			

(2) 解決したい課題 に対応する記号を記載。

目指す将来像を記載。

- 解決したい課題を記載。課題ごとにA、B、Cの見出しを記載。（最大3つまで）

- 解決したい課題を記載。（内容はICT技術と関係するものである必要はありません。）

課題解決の糸口として検討している内容を記載（内容はICT技術と関係するものである必要はありません。）

- ※課題の主な対象となる概算住民数を必ず記載

今後の課題解決に向けた
予算の確保見込みを記載

「 」令和2年度予算あり（ 千円） 「 」令和3年度予算確保見込みあり（ 千円） 「 」予算確保見込みなし

35 大阪府豊能町(3世代が繋がる町)

(1)解決したい課題分野

☐ 全体設計・コンサル・アーキテクト ☐ まちづくり総合 ☐ [A] 少子化 ☐ [A] 高齢化 ☐ [B] 交通・移動 ☐ 医療・介護 ☐ エネルギー・資源
☐ 支払い・金融 ☐ 防災 ☐ 防犯 ☐ 物流 ☐ 行政 ☐ 教育 ☐ 観光 ☐ データ基盤連携 ☐ 通信網等 ☐ 土地・インフラ
整備 ☐ センサー(埋没インフラ等) ☐ その他

(2)解決したい課題

- A. 急速に進む人口流出と少子高齢化
- ・2020年(7月末)は19,174人の人口が2045年には8,612人になる。
 - ・人口流出と共に少子高齢化も進み、2045年には町内のおよそ2人に1人が高齢者になる。
- B. 町民の主な交通手段が自動車
- ・公共交通での移動が不便である。

(3)課題解決のための糸口

- A. 子育て世代が住みやすいまちづくり
- ・スマホアプリなどで簡単に乗車予約が出来るオンデマンド交通。
 - ・公共施設の再配置による遠隔教育、位置情報サービスを利用し、子どもがストレスフリーに学び、遊べる場所づくり。
- A.B 高齢者が安全・安心に暮らせるまちづくり
- ・ドローンや自動運転車を用いた配送サービス。
 - ・健康診断データの収集、疾病リスクの予測。
 - ・高齢者と子どもがコミュニケーションが取れる公共福祉施設の開発。
- 子ども・父母・祖父母の3世代が快適に暮らせる町。

(4)関連するデータ

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| ○年齢別人口分布 | ○保育所・認定こども園数(2か所) |
| ○町内3駅1日乗降客数(6,670人) | ○学校数(小学校：4校、中学校：2校) |
| ○1人あたりの自家用車保有台数(0.52台/人) | ○公共施設数 …etc. |

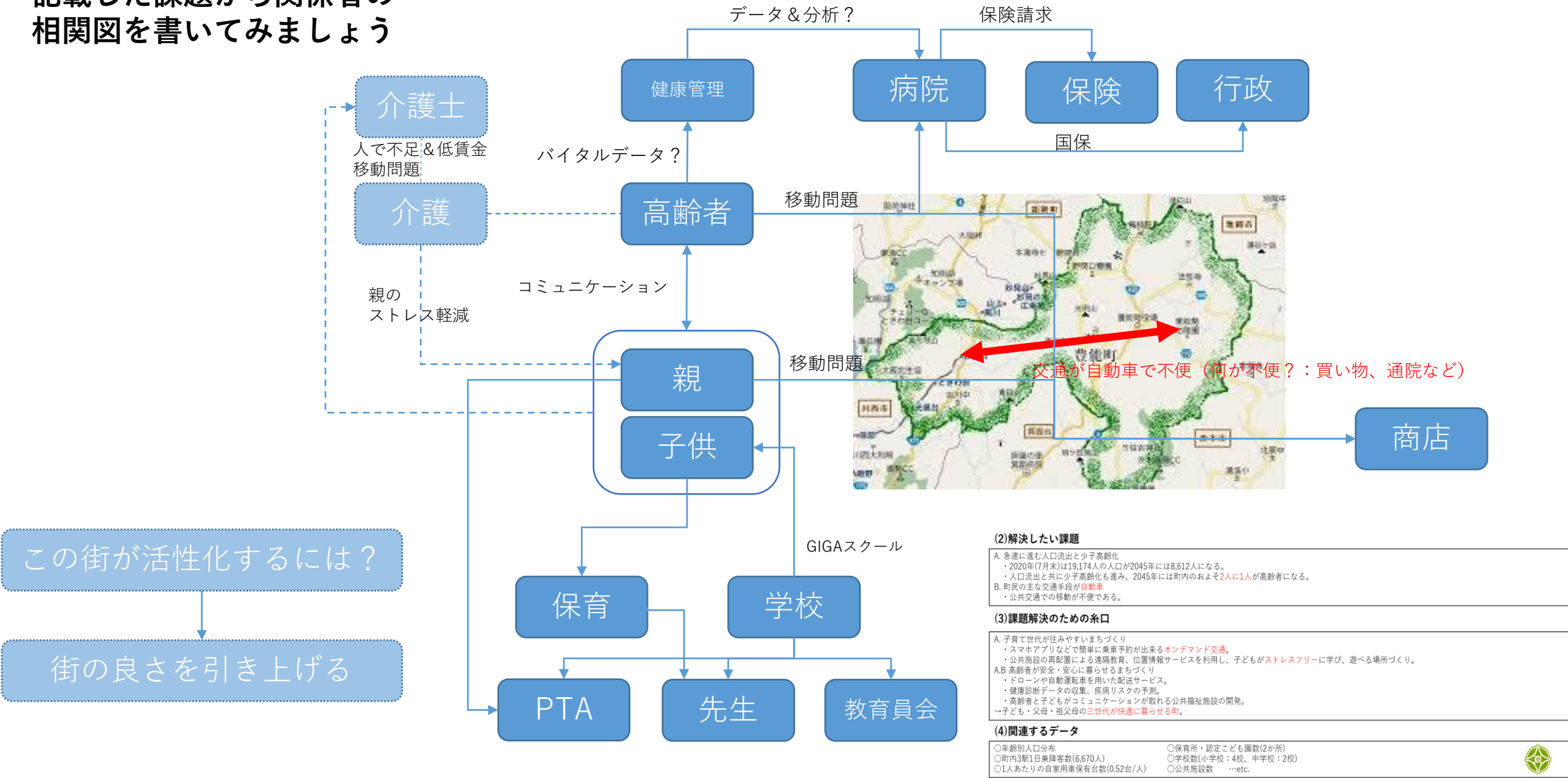


(4)実証する予算

☐ 本年度予算あり (円) ☐ 予算無し。民間での運用検討依頼 ☐ 民間と今後予算検討可能

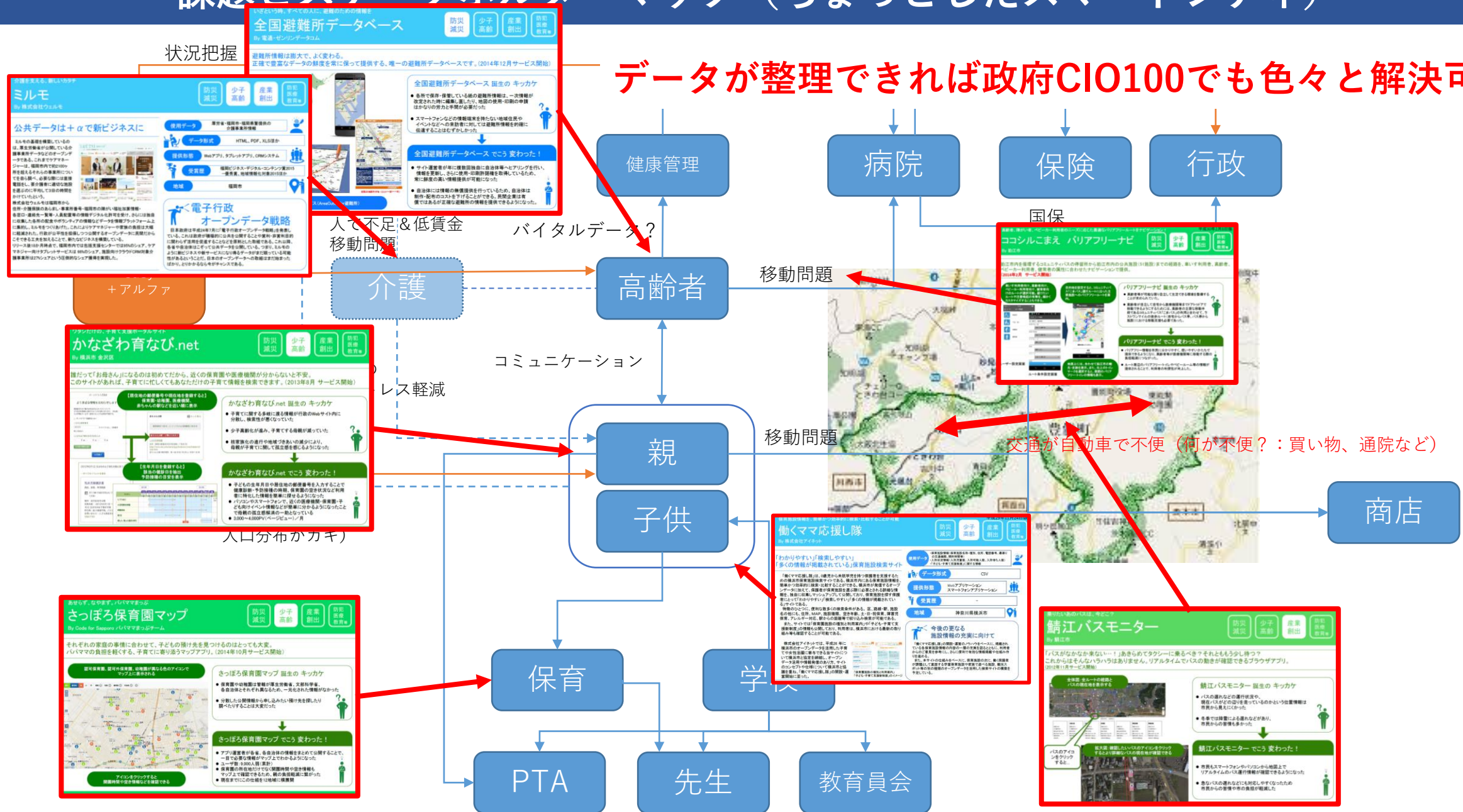
課題とステークホルダーマップ

記載した課題から関係者の
相関図を書いてみましょう



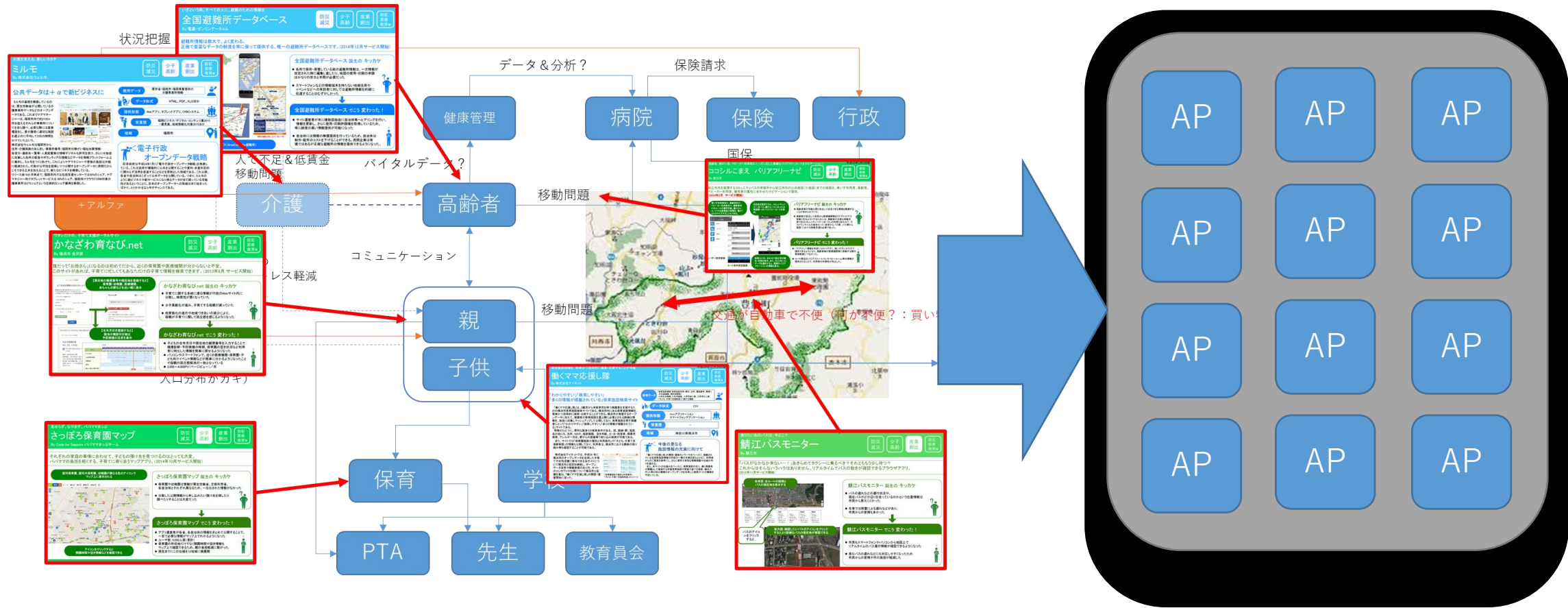
課題とステークホルダーマップ（ちょっとしたスマートシティ）

データが整理できれば政府CIO100でも色々 と解決可能



課題とステークホルダーマップとアプリの関係

課題解決するアプリが増えると・・・

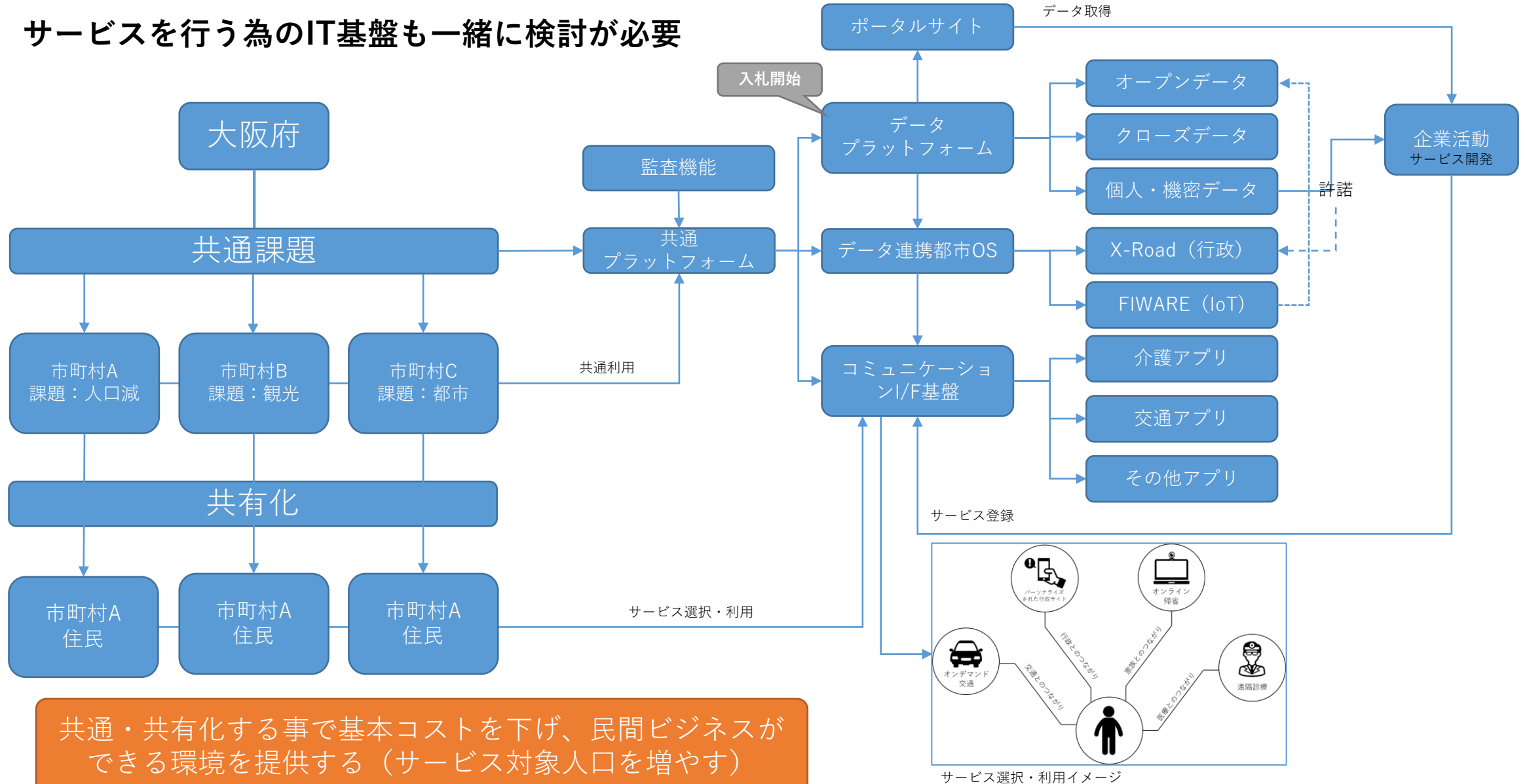


携帯がアプリだらけで、何を選んだらいいのか分からない！課題に

IT基盤がとっても重要

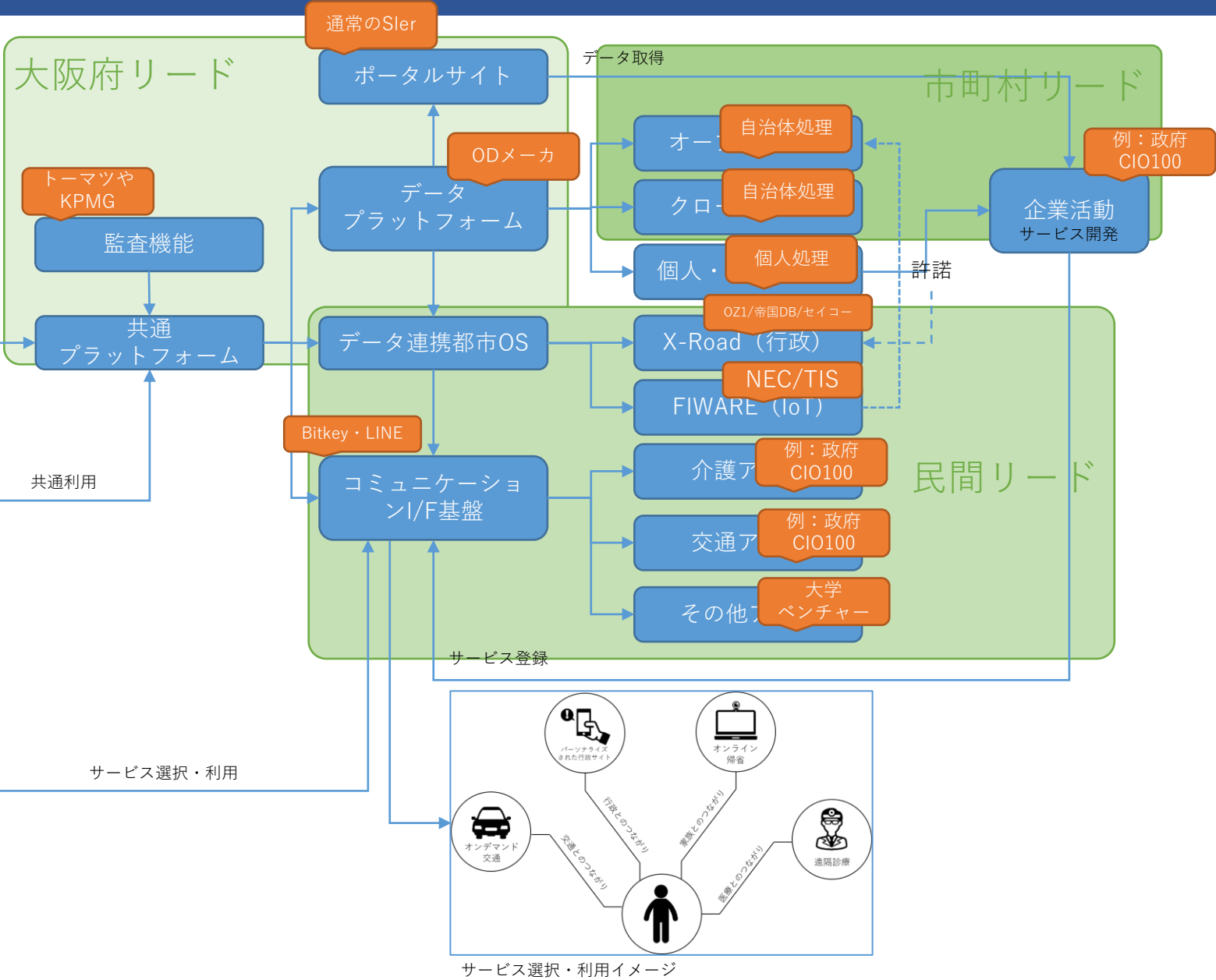
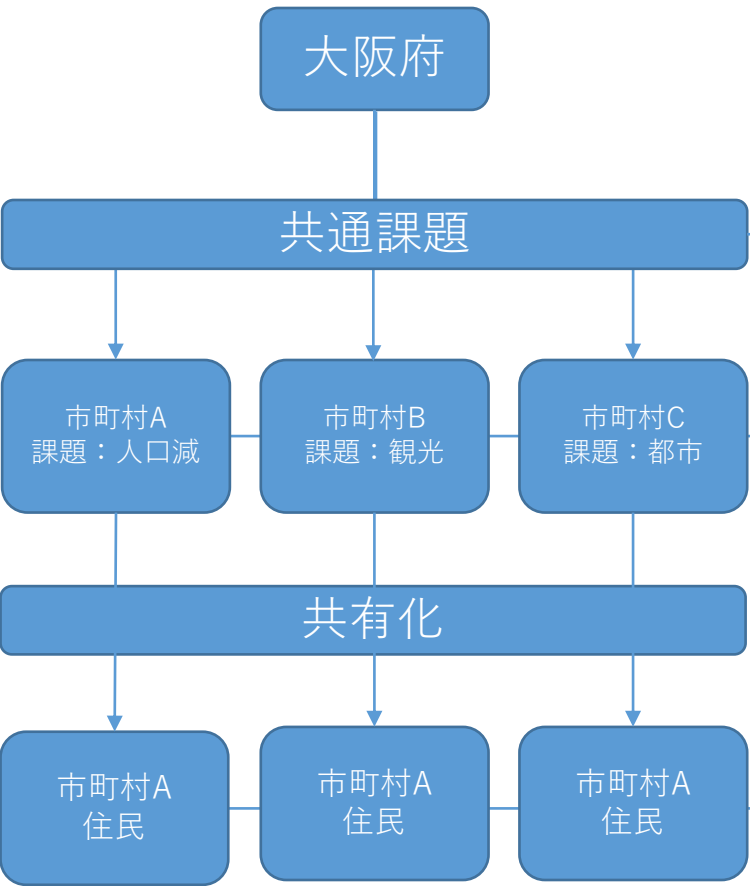
大阪スマートシティIT基盤

サービスを行う為のIT基盤も一緒に検討が必要



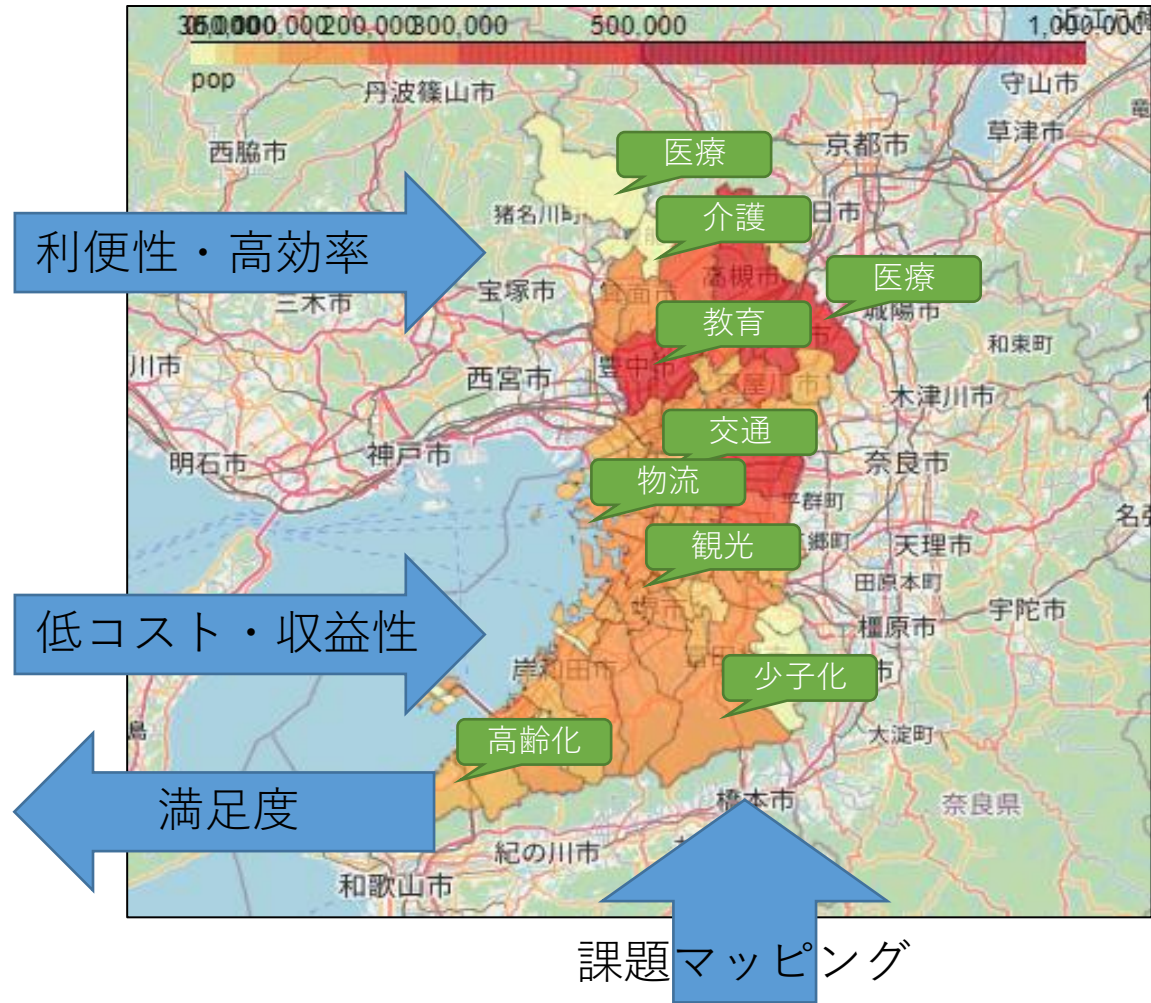
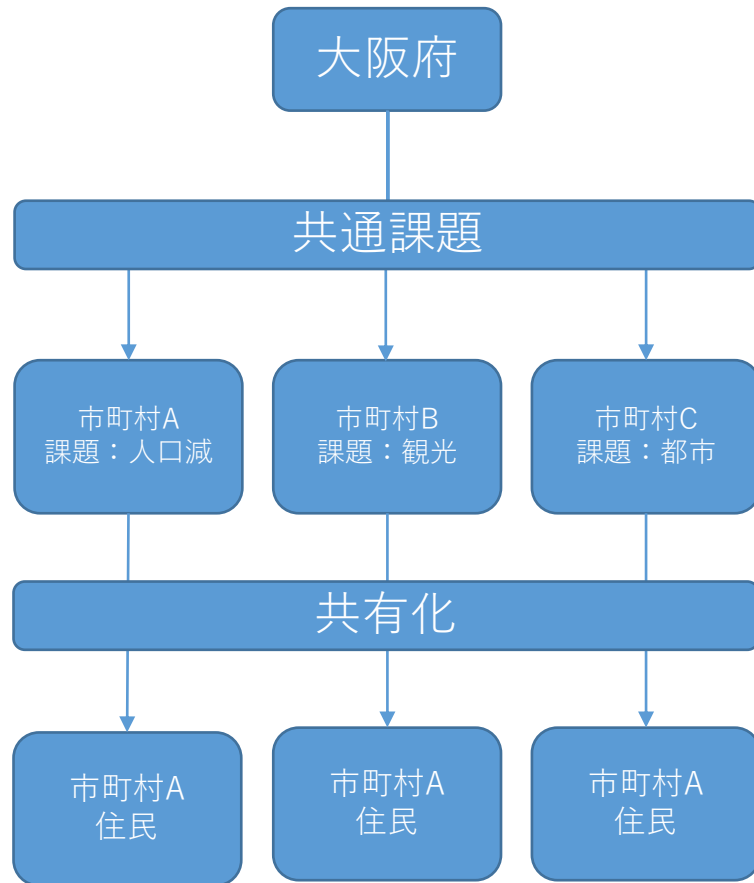
みんなでつくる大阪スマートシティIT基盤

みんなで管理を分担して



社会実装と公民共同がもたらす世界

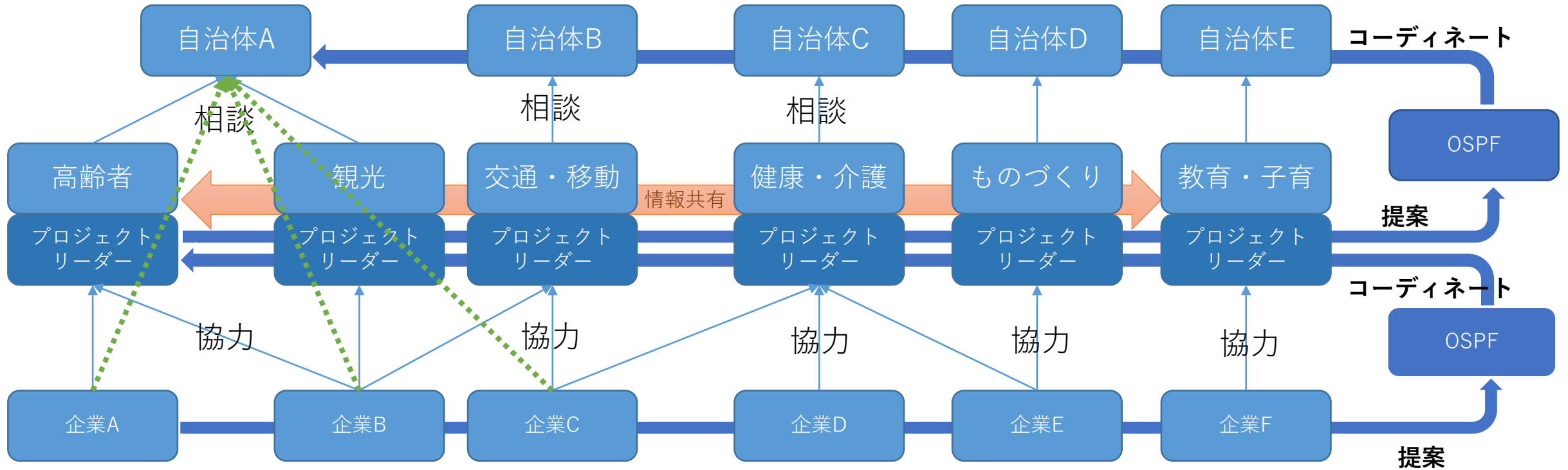
モデル自治体を作り、成果をみて同様の問題を抱える市町村に展開を検討



- | | | | | | |
|---|----------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 全体設計・コンサル・アーキテクト | <input type="checkbox"/> まちづくり総合 | <input type="checkbox"/> 交通・移動 | <input type="checkbox"/> 医療・介護 | <input type="checkbox"/> エネルギー・資源 | <input type="checkbox"/> 支払い・金融 |
| <input type="checkbox"/> 防災 | <input type="checkbox"/> 防犯 | <input type="checkbox"/> 物流 | <input type="checkbox"/> 行政 | <input type="checkbox"/> 教育 | <input type="checkbox"/> 観光 |
| <input type="checkbox"/> センサー(埋没インフラ等) | <input type="checkbox"/> その他 | <input type="checkbox"/> データ基盤連携 | <input type="checkbox"/> 通信網等 | <input type="checkbox"/> 土地・インフラ整備 | |

民間提案イメージ（マッチングとコーディネートの違い）

コーディネートは各カテゴリーに対してプロジェクトリーダーを設定し
提案内容を整理し、自治体みなさまへ

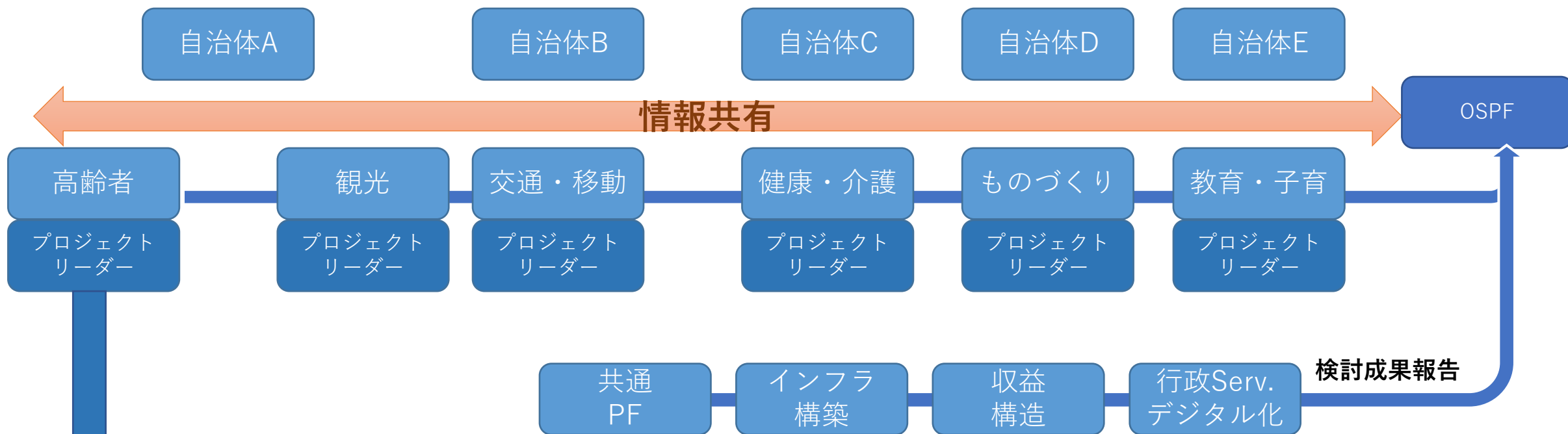


→ マッチングは1:1が基本。自治体の負担は大きい

- ・ 各カテゴリーに対してプロジェクトリーダーを設定
- ・ リーダーと企業提案をコーディネート
- ・ ソリューションとして自治体へコーディネート
- ・ （共通プラットフォームと収益地産地消（社会システム）は別途ワーキングで検討）

民間提案イメージ（PJリーダー & 自治体）

情報共有の場で積極的に気づきの場の提供と複合的な課題へのアプローチ



- ・ 2021年2月頃に各プロジェクトにおける進捗・検討内容の成果報告
- ・ 複数の自治体で展開できるかなど検討を行います

プロジェクトリーダーもメリットいっぱい

大手でピッチ大会を行い予算を使うが新規ビジネスが生まれづらい。今回180社から持ち寄り統合的なサービスがつかれる。今まで1社ごとのテクノロジーやサービスを理解して、自社事業と連携させるのには複雑な知識が必要。OSPFは、課題を自治体と一緒にナリストーリー性を持たせデータと合わせて解決するので、本格的な新規事業創出の近道です。

企業側ヒアリングシート：大阪府スマートシティパートナーズフォーラム（OSPF）への参入要件等について

(1) 解決したい課題分野

☐ コンサルティング（プロジェクトリーダー） ☐ 少子化 ☐ 子育て ☐ 教育 ☐ 高齢化・介護 ☐ 健康 ☐ 福祉 ☐ まちづくり ☐ 交通・移動 ☐ 観光
☐ ものづくり ☐ キャッシュレス ☐ 防災 ☐ 防犯 ☐ 行政手続き ☐ データ基盤連携・通信網 ☐ 土地・インフラ・センサー ☐ その他（ ）

(5) 課題解決に関連する事業予算（令和2年度・3年度予算）

☐ 令和2年度予算あり（ 千円） ☐ 令和3年度予算確保見込みあり（ 千円）
☐ 予算確保見込みなし ☐ 現時点で不明

■ 提携希望先企業/分野

〇〇〇株式会社/MaaS

■ 社名/業種

〇〇〇株式会社/MaaS

■ OSPFにおける貴社の提供サービス

出発地点～目的地までシームレスな移動手段の検索、予約、決済が一括で可能なMaaSアプリケーション

■ 貴社サービスの利用状況

市民、及び観光客等

■ 貴社サービスの利用状況

移動したいユーザーが予約
に利用料が入金される
差額が当社の収入である

■ OSPFに参入するビジネス要件や、継続的に事業を行うためのポイント等

- ・スーパーシティ内においてシームレスなMaaSサービスを当社が提供するためには、鉄道やバス、タクシーやシェア自転車等、目的地へ移動できるための交通手段が既に存在している都市であることが最低条件。（当社はそれらを保有していないため）
- ・地域の交通手段を予約・決済プラットフォームに組み込むシステム開発のための初期投資が必要となるため、政府等からの補助金を除き、継続的なマネタイズを行いながら自走した取組みとするためには、一か月あたりの利用者が〇〇人以上を見込める都市が望ましい。（人口規模にすると〇〇人以上）
- ・また、当社アプリケーションを市民の方々にインストール頂くための広報手段を豊富に持っていないため、自治体様がお持ちの情報連絡網を活用した宣伝にもご協力を頂きたい。

OSPFにおけるビジネスの座組

各カテゴリーにプロジェクトリーダーを募集

技術・サービスの提案企業
募集

一緒に連携したい
サービス・会社募集

